



平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成23年8月1日

会社名 株式会社 西京銀行 URL <http://www.saikyobank.co.jp>
 代表者 取締役頭取 平岡 英雄
 問合せ先責任者 総合企画部主計部長 岡本 勝幸 (TEL) 0834 (31) 1211 (代表)
 四半期報告書提出予定日 平成23年8月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無 特定取引勘定設置の有無 無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満、小数点第1位未満は切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績（平成23年4月1日～平成23年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	5,863	4.3	802	0.7	448	33.4
23年3月期第1四半期	5,618	2.0	796	169.2	336	△14.3

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 195百万円 (△36.7%) 23年3月期第1四半期 309百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益	
	円	銭	円	銭
24年3月期第1四半期	5	05	—	—
23年3月期第1四半期	3	78	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第1四半期	888,854	29,035	3.2
23年3月期	849,109	29,381	3.4

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 28,959百万円 23年3月期 29,305百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権－期末少数株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	— —	0 00	— —	5 00	5 00
24年3月期	— —				
24年3月期(予想)		0 00	— —	5 00	5 00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

上記の「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。当行が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式（非上場）の状況については、サマリー情報3ページ「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

3. 平成24年3月期の連結業績予想（平成23年4月1日～平成24年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、第2四半期（累計）は対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
第2四半期（累計）	10,600	△4.0	700	△35.9	300	△62.2	3	38
通期	21,600	△4.0	1,600	2.4	900	△16.0	9	04

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結の範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 - 社 (社名 -)、除外 - 社 (社名 -)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

[(注) 詳細は、1 ページ「2. サマリー情報 (その他) に関する事項」をご覧ください。]

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

24年3月期1Q	88,845,000株	23年3月期	88,845,000株
24年3月期1Q	120,346株	23年3月期	118,126株
24年3月期1Q	88,725,604株	23年3月期1Q	88,746,046株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳は以下のとおりです。

第一種優先株式	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	— —	0 00	— —	35 00	35 00
24年3月期	— —				
24年3月期(予想)		0 00	— —	35 00	35 00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	1
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	1
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	1
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	1
2. サマリー情報（その他）に関する事項	1
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	1
(2) 追加情報	1
3. 四半期連結財務諸表	2
(1) 四半期連結貸借対照表	2
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	3
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	3
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	4
(3) 継続企業の前提に関する注記	5
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	5
(5) 重要な後発事象	5
4. 補足情報	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期のおが国の経済は、東日本大震災の発生により深刻な影響を受けましたが、サプライチェーンの復旧が進展したことや、省エネ関連商品の需要増加、企業や家計のマインド改善を受けて、持ち直しの動きにあります。

当行の主たる経営基盤である山口県につきましては、需要面においては、個人消費が弱含んで推移している一方、設備投資、住宅投資は徐々に回復しております。供給面においては、震災の影響による供給の制約が和らいていることから生産は持ち直しつつありますが、雇用の先行きは依然として厳しい情勢が見込まれております。

このような環境の中、当行では、中期経営計画「すべてのお客様のために、地域のために（計画期間：平成22年4月～平成24年3月）」に基づく各施策への取組みにより地域金融サービスの提供に努めてまいりました結果、当第1四半期の業績は以下のとおりとなりました。

連結経常収益は、前年同四半期比2億44百万円（4.35%）増加して58億63百万円となりました。主な要因としては、資金運用収益が2億12百万円増加したことによるものです。

連結経常費用は、前年同四半期比2億38百万円（4.94%）増加して50億60百万円となりました。その他業務費用が88百万円、その他経常費用が70百万円増加したことによるものです。

以上のことから、連結経常利益は前年同四半期比5百万円（0.73%）増加して8億2百万円、四半期純利益は1億12百万円（33.43%）増加して4億48百万円となり、増収増益となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期末における財政状態は、預金につきましては、前連結会計年度末より300億円（3.78%）増加して8,219億円となりました。

貸出金につきましては、前連結会計年度末より19億円（0.32%）減少して5,856億円となりました。

有価証券につきましては、前連結会計年度末より26億円（1.39%）減少して1,848億円となりました。

以上を要因に、当第1四半期末の総資産は、前連結会計年度末より397億円（4.68%）増加して8,888億円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成23年5月13日の決算短信で発表しました第2四半期累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

（貸倒引当金の計上方法）

「破綻先」、「実質破綻先」に係る債権等及び「破綻懸念先」で個別の予想損失額を引き当てている債権等以外の債権に対する貸倒引当金につきましては、平成23年3月期の予想損失率を適用して計上しております。

（繰延税金資産の回収可能性の判断）

繰延税金資産の回収可能性の判断につきましては、一時差異の発生状況について前連結会計年度末から大幅な変動がないと認められるため、同年度末の検討において使用した将来の業績予測及びタックス・プランニングの結果を適用しております。

(2) 追加情報

当第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正から、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号平成21年12月4日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号平成21年12月4日）を適用しております。

なお、「金融商品会計に関する実務指針」（日本公認会計士協会会計制度委員会報告第14号）に基づき、当第1四半期連結累計期間の「貸倒引当金戻入益」及び「償却債権取立益」は、「その他経常収益」に計上しておりますが、前第1四半期連結累計期間については遡及処理を行っておりません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
現金預け金	31,248	80,097
買入金銭債権	16,067	15,602
商品有価証券	58	23
有価証券	187,462	184,854
貸出金	587,580	585,649
外国為替	388	238
その他資産	11,550	7,698
有形固定資産	11,374	11,426
無形固定資産	1,031	1,095
繰延税金資産	6,968	6,865
支払承諾見返	2,059	1,957
貸倒引当金	△6,681	△6,653
資産の部合計	849,109	888,854
負債の部		
預金	791,980	821,995
譲渡性預金	—	8,480
借入金	4,441	11,086
外国為替	9	—
社債	5,000	5,000
その他負債	12,221	7,332
役員賞与引当金	4	—
退職給付引当金	2,261	2,235
役員退職慰労引当金	116	76
睡眠預金払戻損失引当金	57	78
偶発損失引当金	54	67
再評価に係る繰延税金負債	1,520	1,509
支払承諾	2,059	1,957
負債の部合計	819,727	859,819
純資産の部		
資本金	12,690	12,690
資本剰余金	10,300	10,300
利益剰余金	6,464	6,388
自己株式	△38	△38
株主資本合計	29,416	29,339
その他有価証券評価差額金	△1,782	△2,050
繰延ヘッジ損益	89	104
土地再評価差額金	1,582	1,565
その他の包括利益累計額合計	△110	△380
少数株主持分	75	76
純資産の部合計	29,381	29,035
負債及び純資産の部合計	849,109	888,854

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
経常収益	5,618	5,863
資金運用収益	4,134	4,347
(うち貸出金利息)	3,702	3,711
(うち有価証券利息配当金)	373	552
役務取引等収益	584	634
その他業務収益	714	794
その他経常収益	185	85
経常費用	4,822	5,060
資金調達費用	547	599
(うち預金利息)	467	527
役務取引等費用	771	743
その他業務費用	110	199
営業経費	2,707	2,762
その他経常費用	685	755
経常利益	796	802
特別利益	0	1
固定資産処分益	—	1
その他の特別利益	0	—
特別損失	58	46
固定資産処分損	10	7
減損損失	16	39
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	31	—
税金等調整前四半期純利益	738	757
法人税、住民税及び事業税	310	95
法人税等調整額	91	213
法人税等合計	402	308
少数株主損益調整前四半期純利益	335	448
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△0	0
四半期純利益	336	448

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	335	448
その他の包括利益	△26	△253
その他有価証券評価差額金	△347	△268
繰延ヘッジ損益	321	15
四半期包括利益	309	195
親会社株主に係る四半期包括利益	309	195
少数株主に係る四半期包括利益	△0	0

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) 重要な後発事象

該当事項はありません。

4. 補足情報

平成24年3月期第1四半期財務情報 説明資料

当行の平成24年3月期第1四半期（自平成23年4月1日 至平成23年6月30日）における四半期情報についてお知らせします。

(1) 平成24年3月期第1四半期の業績

【単体】	平成24年3月期 第1四半期 (3ヵ月間)		前年同四半期比	平成23年3月期 第1四半期 (3ヵ月間)		(参考) 通期予想計数 (平成24年3月期)
	(単位：百万円)					
経常収益	5,842	239		5,603		21,400
業務粗利益	4,219	227		3,991		
資金利益	3,740	154		3,586		
役務取引等利益	△ 117	77		△ 194		
その他業務利益	595	△ 4		600		
国債等債券損益	(630)	(△ 1)		(632)		
経費(除く臨時処理分)	2,686	56		2,629		
一般貸倒引当金繰入額	-	△ 30		30		
業務純益	1,532	201		1,331		
実質業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	1,532	171		1,361		
コア業務純益(除く国債等債券損益)	901	172		728		
臨時損益	△ 731	△ 203		△ 527		
不良債権処理額	-	△ 204		204		
個別貸倒引当金繰入額	-	△ 204		204		
株式等関係損益	△ 640	△ 299		△ 341		
経常利益	801	△ 1		803		1,600
特別損益	△ 35	21		△ 57		
減損損失	39	22		16		
税引前四半期純利益	765	19		746		
法人税、住民税及び事業税	94	△ 213		308		
法人税等調整額	213	121		92		
四半期純利益	457	111		345		900

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

(2) 「金融再生法ベースのカテゴリによる開示」(単体)

	(単位：百万円、%)		(単位：百万円、%)
	平成23年6月末	平成22年6月末	平成23年3月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	6,435	8,828	6,772
危険債権	8,655	8,199	8,663
要管理債権	1,191	1,914	769
合計	16,282	18,943	16,205
総与信に占める開示債権の割合	2.76	3.53	2.74

(注) 上記計数は、「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律施行規則」第4条に規定する各債権のカテゴリ(以下、「開示区分」という。)により分類しております。

債務者区分との関係：破産更生債権及びこれらに準ずる債権(実質破綻先、破綻先の債権)

危険債権(破綻懸念先の債権)

要管理債権(要注意先のうち、利払いが3ヵ月以上延滞しているか、又は貸出条件を緩和している債権)

また、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」のうち、当行が保有する債権において、取立不能見込額として認められる部分については、直接償却相当額として当該金額から直接減額しております。

(3) 自己資本比率(国内基準)

			(参考)
	平成23年6月末	平成23年9月末 (予想値)	平成23年3月末 (実績)
連結自己資本比率	9.96%	10.0%程度	9.89%
連結Tier1比率	7.52%	7.6%程度	7.45%

			(参考)
	平成23年6月末	平成23年9月末 (予想値)	平成23年3月末 (実績)
単体自己資本比率	9.94%	10.0%程度	9.87%
単体Tier1比率	7.50%	7.6%程度	7.42%

(注) 上記予想値は、経営環境に関する前提条件の変化等に伴い変動することがあります。

(4) 時価のある有価証券の評価差額 (連結)

○評価差額

	(単位：億円) 平成23年6月末			(単位：億円) 平成22年6月末			(参考) (単位：億円) 平成23年3月末 (実績)		
	取得原価	帳簿価額	評価差額	取得原価	帳簿価額	評価差額	取得原価	帳簿価額	評価差額
その他有価証券	1,702	1,669	△ 33	1,475	1,414	△ 60	1,724	1,695	△ 29
株式	111	78	△ 32	128	85	△ 42	119	94	△ 25
債券	1,223	1,243	20	898	920	22	1,240	1,256	16
外国債券	107	108	1	154	153	△ 0	127	128	0
その他	260	237	△ 23	294	254	△ 39	237	216	△ 20

(注) 満期保有目的の債券、子会社・関連会社に係る含み損益は以下のとおりであります。

	(単位：億円) 平成23年6月末			(単位：億円) 平成22年6月末			(参考) (単位：億円) 平成23年3月末 (実績)		
	帳簿価額	時価	差額	帳簿価額	時価	差額	帳簿価額	時価	差額
満期保有目的の債券	158	143	△ 14	61	49	△ 11	158	140	△ 17
子会社・関連会社株式	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(5) 預金、貸出金の残高 (単体)

○預金残高

	(単位：億円)		(参考) (単位：億円)
	平成23年6月末	平成22年6月末	平成23年3月末
預金残高(譲渡性預金を除く)	8,223	7,465	7,923
うち個人預金	6,714	6,045	6,492

○貸出金残高

	(単位：億円)		(参考) (単位：億円)
	平成23年6月末	平成22年6月末	平成23年3月末
貸出金残高	5,856	5,329	5,875
うち消費者ローン	1,946	1,668	1,925
うち住宅ローン	1,602	1,333	1,579

○預り資産残高

	(単位：億円)		(参考) (単位：億円)
	平成23年6月末	平成22年6月末	平成23年3月末
預り資産残高	982	893	960
投資信託	370	319	365
公共債	106	125	113
個人年金保険・ 終身保険	506	448	481

(6) 自己資本の充実の状況

■自己資本の構成に関する事項

自己資本比率は、「銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準（平成18年金融庁告示第19号）」に定められた算出に基づき、連結ベースと単体ベースの双方について算出しております。

なお、当行は、国内基準を適用のうえ、信用リスク・アセットの算出においては標準的手法を採用しております。

【連結】

(単位：百万円)

	平成23年6月末	平成22年6月末	(参考) 平成23年3月末
(1) 基本的項目 (Tier 1)	29,200	28,293	28,704
(2) 補完的項目 (Tier 2)	9,463	9,591	9,414
(イ) うち自己資本に計上された再評価差額	1,383	1,433	1,396
(ロ) うち負債性資本調達手段等	6,000	6,000	6,000
不算入額 (△)	—	—	—
(3) 控除項目	—	—	—
(自己資本控除とされる証券化エクスポージャー)	—	—	—
(4) 自己資本額 (1) + (2) - (3)	38,664	37,884	38,118
(5) リスクアセット	387,833	345,244	385,093
(6) 自己資本比率 (%)	9.96	10.97	9.89
(7) 基本的項目比率 (%)	7.52	8.19	7.45

【単体】

(単位：百万円)

	平成23年6月末	平成22年6月末	(参考) 平成23年3月末
(1) 基本的項目 (Tier 1)	29,089	28,188	28,584
(2) 補完的項目 (Tier 2)	9,463	9,587	9,414
(イ) うち自己資本に計上された再評価差額	1,383	1,433	1,396
(ロ) うち負債性資本調達手段等	6,000	6,000	6,000
不算入額 (△)	—	—	—
(3) 控除項目	—	—	—
(自己資本控除とされる証券化エクスポージャー)	—	—	—
(4) 自己資本額 (1) + (2) - (3)	38,553	37,775	37,998
(5) リスクアセット	387,506	344,624	384,746
(6) 自己資本比率 (%)	9.94	10.96	9.87
(7) 基本的項目比率 (%)	7.50	8.17	7.42

■自己資本の充実度に関する事項

【連結】

(単位：百万円)

	平成23年6月末		平成22年6月末		(参考) 平成23年3月末	
	リスク・アセット	所要自己資本の額	リスク・アセット	所要自己資本の額	リスク・アセット	所要自己資本の額
(1)信用リスク	361,322	14,452	318,656	12,746	358,582	14,343
オン・バランス項目	353,939	14,157	309,345	12,373	351,061	14,042
オフ・バランス項目	7,383	295	9,310	372	7,521	300
(2)オペレーショナル・リスク	26,510	1,060	26,588	1,063	26,510	1,060
(3)合計 (1)+(2)	387,833	15,513	345,244	13,809	385,093	15,403

【単体】

(単位：百万円)

	平成23年6月末		平成22年6月末		(参考) 平成23年3月末	
	リスク・アセット	所要自己資本の額	リスク・アセット	所要自己資本の額	リスク・アセット	所要自己資本の額
(1)信用リスク	361,542	14,461	318,777	12,751	358,782	14,351
オン・バランス項目	354,159	14,166	309,466	12,378	351,261	14,050
オフ・バランス項目	7,383	295	9,310	372	7,521	300
(2)オペレーショナル・リスク	25,963	1,038	25,846	1,033	25,963	1,038
(3)合計 (1)+(2)	387,506	15,500	344,624	13,784	384,746	15,389

以上